

9月20日化学物質フォロー会 及び秋理事会での説明資料

化学物質事例に関する今後の予定 ～少しでも実施しやすいやり方の模索～

2024年9月20日
西尾労働基準協会

新しい化学物質管理は 大きく次の2つ

1 知らずに使っているもので疾病が**多発**→そこを調べ まず全体を知る

そして層別して 取り組み順を決める 取り組み範囲を絞る

*絞り込めば 業界によっては評価（アセスメント）対象数は少ない

*厚生労働省化学物質対策課の方曰く

取組順 及び 対策範囲は **業界別**判断がいい 各業界が方針を出してほしい

2 判ったら，“何これ”と気付いたら そこから ばく露管理に入る

困っている皆様に

お聞きしていると 困っているのは、**調査/層別をしていないため**先が見えず
いきなり 難しいばく露管理に入ろうとしていることが1つの要因かもしれません

皆様の力をお借りし 皆様と一緒に**調査**事例を積み上げていきます
業界別にスタート

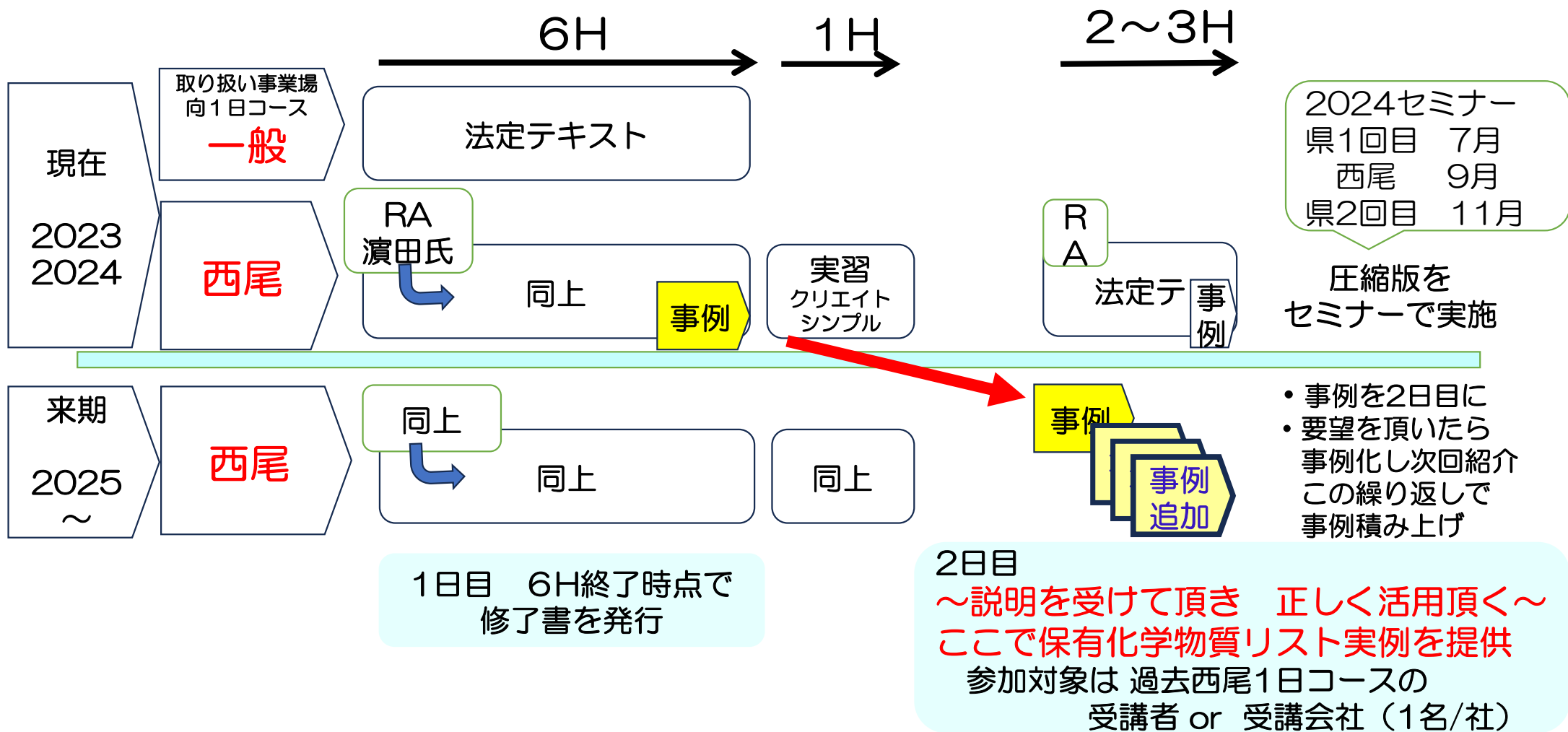
2025ご紹介 予定している調査事例

●まず全体を調べよう

- ◆実施のキッカケになれば 高熱で物質が変化しリスク高? “そりゃ調べんといかん” 協力
アイシン高丘
- ◆実施率を高める/多くの事業場に影響 絞ると評価する物質は何種類? 切削加工編 デンソー
- ◆危険源が都度変わる業界 & 化学物質/保護具着用管理者の現場常駐制約なし
→なら予め 作業⇒使用物質⇒評価/層別⇒数理的根拠の対策をパッケージ化
そして当日 他に何があるかを全体網羅 実施要綱
のひな型
を提示
建設業他
- ◆難しいのは第三次産業/小売業等向け うちも対象か?に應えるには 西尾市民病院
切り方を変えて “業界” から “洗浄・清掃作業” でまとめ
“次亜塩素酸ナトリウム 塩素ガスを新しい化学物質管理で実施したら”

何が化学物質?で悩み 時間を費やすのではなく 同じものはないかで調べる
保有化学物質リスト実例の提供も検討中 [次ページへ](#)
2024年10月25日化学物質管理講習で一部公開できるよう頑張っています

標準化 2025年～化学物質管理者講習 西尾カリキュラム
 ～後世に語り継ぐため 必ず実施される法定教育への織り込み トライ開始～



- 事例作成にご協力をお願いします。
化学物質管理者講習 2 日目に参加頂き
ここを困っている ここを事例にして欲しいと提案ください
- 事例を通して 取り組みやすい化学物質にしましょう
- • そして 2026 より全分野での自律的安全管理としたい
2024化学物質“知る” 2025化学物質“実践” 2026年から戻したい
～西尾から大きな災害を出さない ゼロの継続～